

埋文 とやま

Toyama Prefectural Center for Archaeological Operations

2023.9.30

VOL.

164



小竹貝塚出土品（富山市呉羽）
《札状加工垂飾》

「札状加工垂飾」は骨角や歯牙・貝などを平らに切断して形をつくり、表面に彫刻や穿孔をしたものです。孔に紐を通し、ペンダントトップのように首などからぶら下げて使う飾りと考えられます。写真のものは、哺乳類などの骨製で、上部や側面に挟りが入られていたり、孔も丸や三角、菱形などバリエーションに富んでいます。

とっておき埋文講座 ● チャレンジとやまヒストリー 2023

埋文あらかると① ● 埋蔵文化財センターボランティア活動紹介

② ● 博物館実習

③ ● 公立埋蔵文化財センター連絡協議会

Center Flash ● 特別展「黄泉つ国から - 富山の古墳時代 -」

古写真発掘！ ● 布尻遺跡 富山市布尻

富山県埋蔵文化財センター

チャレンジとやまヒストリー2023

とっておき埋文講座①



はじめに



今年で3年目となる「チャレンジとやまヒストリー」では、県内の小学生とその保護者を対象として、「ワクワク体験教室」「こども考古学講座」「まいぶん研究室」の3本立てで様々な活動を実施しています。

本事業は、埋蔵文化財に関する様々な体験活動を通して、考古学や文化財への関心を高めることを目的としています。また、子供たちが夏休みに取り組み自由研究の一助になっています。

ワクワク体験教室

県内の小学4～6年生とその保護者を対象として行いました。今年度は全てのコースで定員を増やし、全6教室22コースで開催しました。県内全域から延べ1,000組を超えるご応募をいただき、うれしい気持ちを抱いたと同時に、子供たちの期待に添えるような活動にしようと強く決意しました。

それでは、各教室の活動内容を紹介します。

○刀鍛冶の体験をしよう (ペーパーナイフ)



「鍛冶」とは、鉄を鍛錬して刀や鎌な

どの製品を作ることです。800℃近くまで熱して赤くなった五寸釘を、「鉄は熱いうちに打て」の言葉どおり、熱しては叩き、熱しては叩きを繰り返し、刃を作ります。そして、作った刀(五寸釘)を一気に水に入れて冷やす「焼き入れ」を行い、強度を高めます。最後に、砥石で刃を研ぎ、柄を作って仕上げます。

作ったペーパーナイフの試し切りをすると、子供たちはあまりの切れ味のよさに驚きの声を上げていました。

○古代の鏡の鑄造を体験しよう (錫鏡)



「鑄造」とは、溶かした金属を型に流して型と同じ物をつくる技法です。

今回つくる鏡の原型は、射水市の上野遺跡から出土した弥生時代の内行花文鏡で、中心に花のような内側に向けた6つの扇が連なった文様があります。

溶かした錫を鑄物砂でつくった型に流し込み、冷やして固まったら、鏡の表面を砥石や耐水ペーパーで磨きます。

ざらざらだった面が少しずつ輝き出すと、子供たちは日光を反射させたり、手を映してみたりして、大喜びでした。

○古代のアジロ編み・漆塗りを体験しよう (コースター)



「アジロ(網代)」とは、ツルやシダなどの植物、サクラやヒノキの樹皮を細く裂いた素材で作った編み物です。

当センターでは、植物素材の代わりにクラフトテープを使います。まず、縦に並べたテープに横から別のテープを差し入れ、縦のテープを越えたり潜ったりしながら編みます。そして中心に詰めて編み目をそろえたら、余ったテープを折り返して編み込みます。仕上げに漆を塗ると、頑丈で光沢のあるコースターができてあがります。

○クルミの垂飾づくりを体験しよう (クルミのペンダント)



縄文人とほぼ同じ方法でクルミの殻を割ったり、削ったりしてペンダントを作ります。

初めに、クルミの殻割りに挑戦しました。叩き石できれいに二つに割ることに苦戦していましたが、徐々にコツを掴んでいった様子でした。次に、砥石で横断面を研ぎました。徐々にきれいな模様が現れ、歓声が上がりました。最後に、できあがったペンダントに漆を塗りました。鮮やかな光沢が出て、すてきなペンダントに仕上がりました。

○染物を体験しよう (藍染エコバッグ)



エコバッグにビー玉や洗濯ばさみ、輪ゴムなどを使って模様付けをします。それを藍液に漬け込んで染色すると、鮮やかな藍色の中に白めきの模様が表れます。模様付けの仕方や藍液の揉み込み具合などによって作品の風合いが変わるので、手作り感が楽しめます。

藍の色は「ジャパン・ブルー」と呼ばれ、日本人に親しまれている色であるとともに、日本を代表する色として世界中に知られています。

○大型まが玉づくりを体験しよう (滑石製大型まが玉)



まが玉づくりは当センターの看板体験メニューの一つとして行っていますが、この教室では通常体験で使う石の2倍サイズのものを使います。

使用する石のサイズが大きい分、時間も労力も倍かかりますが、できたときの喜びもひとしおです。ぜひ通常体験でのご参加もお待ちしています。

こども考古学講座



講義では、埋蔵文化財について学んだ後、県内にはどんな埋蔵文化財があるのか、発掘調査はどのように行われるのかなどについて理解を深めました。

館内見学では、初めて見る収蔵庫の広さに驚き、そこに保管されている遺物の数の多さに圧倒された様子でした。

出土品に触れる体験活動では、本物の土器や石器などのつくりや文様、使い

方を理解し、実際に手に取って観察することで、先人のくらしや知恵について学びました。

子供たちは、これまであまり馴染みのなかった考古学という学問に慣れ親しみ、興味・関心をもってくれた様子でした。

まいぶん研究室

当センターでは、毎年夏休みに来館する小学生やその家族を対象に「まいぶん研究室」を開設しています。今年度も、考古学や埋蔵文化財について関心を高めたり調べたりできるコーナーを設置しました。各コーナーの内容をいくつか紹介します。

○「タッチ・ザ・DOKI」と遺跡地図閲覧コーナー



市町村・校区別の遺跡地図とふれる標本箱「タッチ・ザ・DOKI」を置き、県内各市町村にある遺跡と、そこから出土している土器について自由に調べられるコーナーです。遺跡が身近にあり、土器が出土していることを知ること、考古学への親近感がわくようにしました。

○石臼体験コーナー



ヨモギの葉をすり潰し、もぐさを作る体験コーナーです。体験した子供たちは、重い石を回すと粉状になって落ちてくるヨモギの葉に驚くとともに、ヨモギ特有の香りを楽しんでいました。

くみひち ○組紐づくり体験コーナー



組紐は、奈良時代に大陸より仏教文化と共に伝えられたとされ、正倉院(奈良県)などにも遺されています。組み方や使用する糸の本数によって角組や平組など、様々な形状を作ることができます。

○夏休みの自由研究

—縄文土器の接合に挑戦!—



2種類の縄文土器の土器パズルを使い、完成にかかった時間の違いを比べるとともに、その理由を考察できるようなワークシートを作成しました。それを夏休みの宿題に生かしてほしいというのがねらいです。ピース数はもちろんですが、土器の形の変化が大きかったり、文様が複雑だったりすると早く組み立てられることに気付けるかどうかは鍵です。

終わりに

今年度も多くの方々にご来館いただき、ありがとうございました。アンケートには多くの意見が寄せられましたが、参加されたほとんどの方から、「大いに満足した」「とても勉強になった」などと肯定的な回答を頂きました。今後も、子供たちに歴史や考古学に親しんでもらえる活動の企画・運営に努めていきます。

(善徳 甚樹)

埋文 あらかると①

埋蔵文化財センターボランティア活動紹介



はじめに

富山県埋蔵文化財センターボランティア会は、平成15年に設立し、今年で20年を迎えました。現在の登録者数は24名です。

活動目的は、来館者や周囲の人々へ埋蔵文化財や考古学の面白さをPRし、富山県の歴史・文化への理解を深めてもらうことです。そのためには、まずボランティアさん自身が面白いと感じることが必要です。ボランティアさんは、それぞれの都合の良い日時に、当センターが実施する様々な古代体験活動に積極的に参加し、知識を得るとともに自ら学んで理解を深めています。そして考古学の面白さを、子供達をはじめとする多くの県民に伝えています。

来館学習・出前授業のサポート



まが玉づくり



火起こし

小中学校やPTA親子活動等の歴史学習・体験活動をサポートします

ワクワク体験教室のサポート

ワクワク体験教室の刀鍛冶、鏡の鑄造、クルミ垂飾、藍染め、アジロ編みと漆塗り、大型まが玉づくりなど、難易度の高い作業を補助します。



刀鍛冶



鏡の鑄造



藍染め



アジロ編み



大型まが玉

考古学少年団のサポート

小学6年生～中学3年生が所属し、考古学を詳しく学んでいます。図面を書いたり土器の分類をしたりと実践の多い活動です。遺跡探訪の際には団員の安全にも配慮します。



平板体験



白鳥城探訪

出土品整理・出土遺物の洗浄

当センターが保管する出土品の整理を行っています。また発掘調査で出土した土器や石器を水で洗いました。



出土品整理

新規教材開発・綿の糸紡ぎ



綿の糸紡ぎ

綿花を育てて収穫し、繊維から糸を紡ぐ体験を行いました。今年は更に作った糸で布を織る体験にも挑戦中です。

この他にも展示解説学習や遺跡説明会等で理解を深めています。詳しくはホールに掲示している「ボランティア通信」をご覧ください。（朝田 亜紀子）

埋文 あらかると②

博物館実習

はじめに

博物館実習は、学芸員資格の取得を目指す学生に対して行う実地研修です。毎年、当センターでは、博物館業務に関する人材育成や博物館活動の普及を目的として、地元の大学生を中心に実習生を受け入れています。今年度は、7月25日(火)～8月3日(木)の期間のうち8日間、8名の学生を対象として実施しました。

展示の実践

実習内容は、当センターのホール展示の企画及び実践、ワクワク体験教室の指導、秋から開催する特別展のポスター・チラシ案と展示物案の作成など、多岐にわたります。

展示の実践では、ホールに設置しているケース内の展示について、企画立案から解説パネル・キャプション作成、出土品展示を実際に行いました。解説パネルは、大人の観覧者のためのもののほか、子ども達にも見どころがわかるようにミニパネルを作りました。また、展示した遺物が、当時どういう使われ方をしていたのかを絵に描いてパネルにするなど、アイデアを出し合い、工夫した展示となっています。



ワクワク体験教室の指導

ワクワク体験教室は県内の小学4～6年生の親子を対象とした夏休み企画で、「古代の鏡の鑄造を体験しよう」の指導を行いました。指導案の作成や実践を通じて体験内容の理解を深め、さらに子ども達に楽しく学んでもらうための声掛けや、注意等についても学びました。指導は二人一組となり、説明担当は作業工程で分担を決め、全員が必ず一人でやる時間をもつようにしました。実習生たちからは、「緊張しました」「説明がたどたどしくなりました」という声が続々と出ましたが、体験者の方には概ね好評で、「今日来てよかった」などの感想には大いに励まされていました。

鑄造体験は火を使用するため屋外で行われましたが、屋根があり日が差さない場所とはいえ今年は特に気温が高く、実習生たちは体験に来ている子ども達の体調を気遣いつつ、一緒になって汗だくになりながら、指導や声掛けを行っていました。

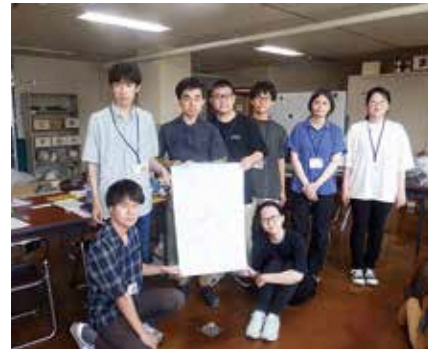


特別展のポスター・チラシ、展示物案作成

秋の特別展「黄泉つ国からー富山の古墳時代ー」で使用するポスター・チラ

シや展示物についても意見を出し合い、素案を作り上げました。

ポスター・チラシ案では、各々の案の中から選んだ一つを基として、さらに文字のフォントや使う色、背景をどうするかなど、皆で練り上げながら完成させました。



展示物は古墳時代の武人や巫女といった人物を、マネキンを使って髪型・服装・手に持たせるもの・ポーズなど、展示内容に沿うよう様々なことを考えながら作り上げました。これらの成果は特別展で披露される予定です。ぜひご覧下さい。



また、来年度の実習実施要項は、1月にホームページ上で公開する予定です。

(青山 裕子)

埋文 あらかると③

公立埋蔵文化財センター連絡協議会

はじめに

「埋蔵文化財センター」、この名前の施設は、全国各地にあります。「埋蔵文化財」という言葉自体が馴染みがないので、謎の施設といったイメージがあるかもしれません。

「埋蔵文化財」は、「土地に埋蔵された文化財」で、「遺跡やそこから出土する土器や石器等の出土品」のことで、遺跡の発掘調査や出土品の整理・調査報告書作成や出土品の保管・公開等を専門に行っている施設です。

富山県埋蔵文化財センターは、全国に数多くある「埋蔵文化財センター」の中でも、都道府県立としては最初にできたセンターです(昭和52(1977)年開所)。日本最古の都道府県立埋蔵文化財センターなのです。

協議会の誕生

さて、全国には約140もの公立の「埋蔵文化財センター(相当施設)」があります。昭和40年代以降の開発ラッシュに伴い、発掘調査も急増しました。全国で次々に埋蔵文化財センターができていく中、全国の施設が連携し、「埋蔵文化財の調査研究等の充実を図り、文化財の保護、活用に寄与することを目的」として、公立埋蔵文化財センター連

絡協議会(公立埋文協)は、昭和62(1987)年に発足しました。昭和63年の加盟機関は34機関、現在は、全国47都道府県のうち、32道府県の72機関が加盟しています。

下に全国の加盟機関を表で示しました。全国には色々な埋蔵文化財センターがあるので、機会があれば訪れてみてください。また、富山県埋蔵文化財センターが含まれる「東海・北陸ブロック」では、昨年度から、「埋蔵文化財」をより多くの方に知ってもらうために連携して各施設でのイベントなどを一斉にPRする取組を始めました。



東海・北陸ブロックにおける
令和4年度のPRポスター

会長県に就任

本年6月、富山県埋蔵文化財センターが会長に就任しました(任期2年)。会長の役割は多岐にわたります。国への陳情や要望をはじめ、全国の加盟機関との調整、さらに公益法人が加盟する全国埋蔵文化財法人連絡協議会(全埋協)と連携をはかることも重要です。また定期的におこなう役員会、全国で開催する総会や研修会にも出席します。これらに伴う様々な事務も担います。



令和5年度総会で会長就任挨拶をする
河西所長(6月8日、於：鹿児島県)

今後の埋蔵文化財保護に向けて

埋蔵文化財は、公立の施設だけでなく、前出の法人や多くの考古学・埋蔵文化財に関わる人々で護られています。この業界も多聞にもれず高齢化と技術の継承の問題を抱えています。

色々な垣根を越えて、埋蔵文化財という、歴史的財産を護っていく取組をする必要があります。(境 洋子)

都道府県	自治体	施設等名称	都道府県	自治体	施設等名称	都道府県	自治体	施設等名称	
北海道	北海道	北海道立埋蔵文化財センター	愛知県	愛知県	愛知県埋蔵文化財調査センター	鳥取県	鳥取県	鳥取県埋蔵文化財センター	
	札幌市	札幌市埋蔵文化財センター		安城市	安城市埋蔵文化財センター		鳥根県	鳥根県	鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
	釧路市	釧路市埋蔵文化財調査センター		東浦町	東浦町埋蔵文化財センター うのはな館		岡山県	岡山県	岡山県古代吉備文化財センター
	北見市	とほろ埋蔵文化財センター		三重県	三重県埋蔵文化財センター		岡山市	岡山市	岡山市埋蔵文化財センター
青森県	青森県	青森県埋蔵文化財調査センター	津市	津市埋蔵文化財センター	倉敷市	倉敷市	倉敷市埋蔵文化財センター		
	八戸市	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	松阪市	松阪市文化財センター	津山市	津山市	津山弥生の里文化財センター		
岩手県	盛岡市	盛岡市遺跡の学び館	富山県	富山県	富山県埋蔵文化財センター	井原市	井原市	井原市文化財センター 古代まほろば館	
	宮古市	宮古市埋蔵文化財センター	福井県	福井県	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター	広島県	広島県	広島県立埋蔵文化財センター	
	北上市	北上市立埋蔵文化財センター	滋賀県	滋賀県	滋賀県埋蔵文化財センター	東広島市	東広島市	東広島市出土文化財管理センター	
	二戸市	二戸市埋蔵文化財センター	守山市	守山市立埋蔵文化財センター	山口県	山口県	山口県埋蔵文化財センター		
宮城県	滝沢市	滝沢市埋蔵文化財センター	東近江市	東近江市埋蔵文化財センター	香川県	香川県	香川県埋蔵文化財センター		
	多賀城市	多賀城市埋蔵文化財調査センター	多賀町	多賀町立文化財センター	福岡県	北九州市	北九州市立埋蔵文化財センター		
	栗原市	栗原市一迫埋蔵文化財センター 山王ろまん館	京都府	京都府	京都府文化市民局文化財保護課 埋蔵文化財担当	福岡市	福岡市	福岡市埋蔵文化財センター	
	秋田県	秋田県埋蔵文化財センター	大阪府	大阪府	大阪府教育庁文化財調査事務所	久留米市	久留米市	久留米市埋蔵文化財センター	
埼玉県	所沢市	所沢市立埋蔵文化財調査センター	高槻市	高槻市立埋蔵文化財調査センター	小郡市	小郡市	小郡市埋蔵文化財調査センター		
	吉見町	吉見町埋蔵文化財センター	神戸市	神戸市埋蔵文化財センター	大分県	大分県	大分県立埋蔵文化財センター		
千葉県	市原市	市原市埋蔵文化財調査センター	姫路市	姫路市埋蔵文化財センター	長崎県	長崎県	長崎県埋蔵文化財センター		
	神奈川県	神奈川県埋蔵文化財センター	多可町	多可町 那珂ふれあい館	松浦市	松浦市	松浦市立埋蔵文化財センター		
山梨県	山梨県	山梨県埋蔵文化財センター	たつの市	たつの市埋蔵文化財センター	宮崎県	宮崎県	宮崎県埋蔵文化財センター		
	北杜市	北杜市埋蔵文化財センター	奈良県	奈良県立権原考古学研究所	宮崎市	宮崎市	宮崎市生目の杜遊古館		
長野県	長野市	長野市埋蔵文化財センター	奈良市	奈良市埋蔵文化財調査センター	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県立埋蔵文化財センター		
	静岡県	静岡県埋蔵文化財センター	斑鳩町	斑鳩町文化財活用センター	南種子町	南種子町	南種子町埋蔵文化財センター		
静岡県	浜松市	浜松市地域遺産センター	田原本町	田原本町埋蔵文化財センター	沖縄県	沖縄県	沖縄県立埋蔵文化財センター		
	伊東市	伊東市文化財管理センター	桜井市	桜井市立埋蔵文化財センター					
	磐田市	磐田市埋蔵文化財センター							

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 加盟機関一覧表(令和5年6月現在)

特別展

「黄泉つ国から -富山の古墳時代-」

黄泉つ国から
-富山の古墳時代-

入館無料

令和5年 10/6 (金) ▶ 1/25 (木)
令和6年

【開館時間】 9:00~17:00
【休館日】 金曜日・11/6(月)・
12/28(木)~1/5(金)

考古学の博物館
富山県埋蔵文化財センター
〒930-0115 富山県富山市茶屋町206-3 TEL 076-434-2814 / FAX 076-434-2859

富山県

黄泉つ国から -富山の古墳時代-

死者の魂が向かう黄泉つ国。古墳時代の人々は、王が亡くなった時、王を黄泉つ国へ送り出す葬送の儀式と、新王を立てる即位の儀式を古墳でおこなっていました。本展示では、富山県の主な古墳を取り上げ、棺に納められた副葬品と墳丘で見つかった儀式の道具などを展示し、古墳時代の人々の姿に迫ります。

展示構成

プロローグ
黄泉つ国へ旅立つ様子を再現します。嘆き悲しむ人、飲食する人、歌い踊る人もいます。亡き王の棺には、愛用の鉄刀と甲(よろい)を納めます。

第I章
富山県の古墳をエリアごとに紹介します。各エリアは王の支配地域を想定しています。亡き王に捧げられた副葬品と墳丘等からの出土品を展示します。

第II章
最新の科学的 연구를解説します。当センターで積極的に進めている古墳入骨のゲノム(DNA)の全遺伝情報)解析を紹介します。

須恵器筒形器台
(氷見市加納南9号墳)

短甲
(氷見市イヨダノヤマ3号墳) 氷見市教育委員会所蔵

射水市小杉流通業務団地内遺跡群古墳出土土玉類
富山市勅使塚古墳出土品
高岡市板屋谷内C6号墳出土品

記念講演

邪馬台国時代から古墳時代へ -激動の3世紀の畿内と北陸-
講師: 禰宜田 佳男 氏
(大阪府立弥生文化博物館館長)
日時: 令和5年10月15日(日) 13:30~
場所: 当センター会議室

富山の古墳
講師: 高橋 浩二 氏
(富山大学人文学部教授)
日時: 令和5年11月12日(日) 13:30~
場所: 当センター会議室

『祭祀』で読むトヤマの古墳
講師: 岡本 淳一郎
(富山県埋蔵文化財センター調査課長)
日時: 令和5年12月10日(日) 13:30~
場所: 当センター会議室

考古学の博物館
富山県埋蔵文化財センター
〒930-0115
富山市茶屋町206-3
TEL 076-434-2814
FAX 076-434-2859

■駐車場(無料)
■知多線から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から
富山県立中央図書館から

記念講演

令和5年10月15日(日)13:30~

邪馬台国時代から古墳時代へ -激動の3世紀の畿内と北陸-

講師: 禰宜田 佳男 氏
(大阪府立弥生文化博物館館長)

場所: 当センター会議室

令和5年11月12日(日)13:30~

富山の古墳

講師: 高橋 浩二 氏
(富山大学人文学部教授)

場所: 当センター会議室

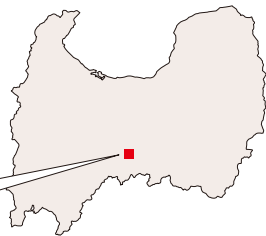
令和5年12月10日(日)13:30~

『祭祀』で読むトヤマの古墳

講師: 岡本 淳一郎
(富山県埋蔵文化財センター調査課長)

場所: 当センター会議室

古写真発掘!—《18》



ぬのしり 布尻遺跡

昭和51年（1976年）撮影

富山市布尻

布尻遺跡は、富山市（旧 大沢野町）の神通川右岸段丘の標高約150mにある、縄文時代中期後葉～後期前葉を中心とした縄文時代の集落跡です。

この地は、飛騨街道沿いにあり、縄文時代には既に、現在の飛騨地方と盛んな交流があったと考えられるところです。

今回紹介するのは、昭和51年のほ場整備に伴う調査のものです。その約30年後の平成17（2005）年に富山から飛騨・高山を結ぶ地域高規格道路の建設に伴い、大規模な発掘調査が行われました。

左の写真上は、当時の神通川左岸側からみた布尻遺跡です。集落を営むには格好の段丘面が広がっています。写真中央の土が見えている部分が調査したところです。写真下は、当時の発掘調査風景です。

このときの調査では、多くの石組炉が見つかり、住居跡としては23棟を確認しました。また、下の写真の六角形敷石住居跡が見つかりました。



六角形敷石住居跡

編集後記

夏休みの「チャレンジとやまヒストリー2023」には暑い中にもかかわらず、多くの方にご来館いただきました。ありがとうございました。特に「ワクワク体験教室」では、火を使用するため外で行う体験もあり、子ども達が保護者の方々と一緒に汗だくになりながら作り上げた作品を「上手にできた!」と目をきらきらさせながら言っている姿が印象的でした。

（担当 青山）

富山県埋蔵文化財センターニュース「埋文とやま」VOL.164

令和5年9月30日発行 編集／富山県埋蔵文化財センター 〒930-0115 富山市茶屋町206-3 TEL076-434-2814

URL <https://www.pref.toyama.jp/3041/miryokukankou/bunka/bunkazai/maibun/index.html>

